会山行 No.2300

## 広沢寺岩トレ

◆日程 2020 年 8 月 2 日 (日)

◆メンバー L: SD、TY、ST、OD、OT、KN、TT

◆天候 晴れ

コロナ以降、久々の岩トレに参加した。朝 8:00 に広沢寺駐車場に集合。会の仲間とも久々に会うことが出来て嬉しい懐かしい気分となる。ちょうど今日から梅雨明けとなり、お天気も最高に良く岩トレ日和となった。

岩場に到着すると既に他のパーティが 2 グループほど練習をしていたが少人数だった為、特に混雑した感じはなく良い感じでスタートすることが出来た。

久々の岩トレということで、まずは岩に慣れるように、右側の岩(簡単なルート)から開始 した。まず最初に、SD リーダーより基本的な動作を教えていただく。

1回目は岩の感触を確かめながらなんとか登ることが出来た。最近、五十肩を患っている私は無事に登ることが出来て、それだけで満足した。そして得意のロワーダウン。ビレイの練習。

2回目は反復練習。岩は適度に暖かく登り易い。暖かい岩場にはシッポの美しいトカゲが何匹もの岩を登っている。トカゲを観察していると、トカゲが美味しそうにヒルを捕食する瞬間を確認出来た。

3回目はセルフビレイの確保からエイト環を使って懸垂下降。この頃には、汗びっしょりとなり、自分にとっては今日の練習はこれで十分であった。

しかしながら4回目、左側(難しいルート)もロープを張ることとなってしまった。

ヤバイ。自分1人だけ登れないルートだ。2つに分かれ SD さん、ST さんがそれぞれトップでロープを張って下さった。最後に登る私は緊張しながら順番を待つ。いよいよ自分の番となり無我夢中で登る。7割ぐらいまでは順調に登れたがそれ以降まったくホールドらしき取っ掛かりが無くどうしようもない。仕方なく上方でビレイしている OD さんに引き上げてもらった。何とか皆のいることころまで辿り着きセルフビレイを確保したが、足場がとても悪く、これからの懸垂下降へ移る作業を考えると恐怖で一杯であった。先に懸垂下降する OT さんの手順を再度確認しながら順番を待つ。実際にエイト環にロープを通す作業は重たく揺れるロープを動かす為、下で練習した時のように上手く行かない。何とか無事にセットして懸垂下降。途中、ハーネスが重たい体重で切れたらどうなるのか想像しながら降りた。何とか無事終了することが出来た。

ご一緒してくれた皆様のお陰で事故なく楽しく過ごせました。ありがとうございました。



記 : TT